



各 位

平成 25 年 5 月 13 日

会 社 名	株式会社 キッツ
代表者名	代表取締役社長 堀田 康之
コード番号	6498(東証第一部)
問合せ先	広報・IR室長 藤岡 徳広 Tel (043) 299 - 0142

キッツグループ第2期中期経営計画(2013年度～2015年度)の策定について

当社グループでは、2010年度に「KITZ Global Vision 2020」を策定し、この達成に向けて成長のための施策を展開しております。2012年度までの第1期中期経営計画の結果を踏まえ、再度、企業戦略を深耕し、下記の通り新たに2015年度までの第2期中期経営計画を策定いたしました。

当社グループは「真のグローバル企業への進化」を目標に掲げ、企業価値の最大化を目指し、セールス・マーケティング及びエンジニアリング・ストック・メンテナンス・サービスの複合機能を備えた地域統括会社を重点地区に置き、この計画達成に向けて全グループ一丸となって努力して参ります。

記

1. 基本方針：

成長拡大分野へグループの経営資源を効率的かつ効果的に投入し、事業体質の変革による収益性の向上を図り、グローバル企業としての地位を確立する。
上記目的のため、全ての事業活動（経営・開発・生産・販売）における品質を追求する。

2. 基本課題：

(1) 事業の変革

① 収益構造の改善

汎用弁事業依存の収益構造から、工業弁事業の収益拡大による両事業の収益力強化
主力製品の最適地生産による採算性向上と供給体制の再構築

② 海外営業を本社集中から複合機能化した海外拠点へ

3極2拠点の海外拠点機能の複合化・充実強化を図ることによる現地経営判断の迅速化とシェア拡大

*3極（欧州・米州・アセアン）2拠点（中国・インド）

*複合拠点機能：セールス、マーケティング、エンジニアリング、ストック、メンテナンス、サービス

③ 成長分野への投資推進

成長拡大分野であるオイル&ガス市場及びプラント計装市場の戦力強化及びそのための関連製品への研究開発及び設備への投資推進

④ マーケティング強化による市場分析とM&A（企業買収）、業務提携による事業拡大

市場動向の調査と分析に基づく戦略の策定と確実な実行
事業の拡大・補完・参入による企業連携の活用を通じた事業構造の見直しと具体的展開

(2) グループシナジー

- ① 国内外グループ会社の実力総点検の実施、新たな連携強化体制の構築
- ② ガスステーション市場向及び水関連市場向への新製品投入等、グループ各社の連携による新規事業の立ち上げ

(3) さらなる選択と集中

- ① グループ事業の再編統合
グループ会社間の生産統合・販売統合の実施、グローバルで戦える再編統合の推進
- ② 生産工場の生産製品見直し及び事業拠点への供給体制の見直し
製品別に生産性向上を目指した再編と事業拠点に対する最適供給体制の再構築

3. 連結業績目標

売上高 単位:百万円

セグメント	2012年度 実績	2013年度	2014年度	2015年度
バルブ	84,472	91,000	100,000	111,400
伸銅	17,948	20,000	21,000	21,700
その他	8,855	9,000	9,000	9,900
合計	111,275	120,000	130,000	143,000

営業利益 単位:百万円

セグメント	2012年度 実績	2013年度	2014年度	2015年度
バルブ	8,808	9,250	11,400	13,950
伸銅	441	500	600	550
その他	330	350	200	400
全社費用	△ 3,022	△ 2,900	△ 3,300	△ 3,300
合計	6,558	7,200	8,900	11,600

以 上